

# 院長からのメッセージ

院長 石黒英昭



日々、暖かくなってきましたね。

昨年秋～春にかけては、SARS、鳥インフルエンザ、狂牛病など動物に関する病気が続きました。

人間と動物がより密になるにつれ、人畜共通感染症（ズーノーシス）という言葉をよく耳にします。ズーノーシスとは、人間とペットとの間で感染する病気のことです。代表的なものとして、①ノミやダニ等の外部寄生虫②腸内に寄生する寄生虫③狂犬病によるウイルス感染症などがあります。またフィラリアも、人間に感染するという報告があります。

春から、ノミ、ダニ、フィラリアの予防が始まります。ワンちゃん、ネコちゃんに感染してからでは治療も大変になりますので、予防を徹底ていきましょう。

また腸内寄生虫も定期的な検査で早期発見が可能です。当院では糞便検査は無料で行っていますので、遠慮せず持参して下さい。

狂犬病も日本では50年くらい発生はありませんが、いつ発生してもおかしくない状況にあると思っております。16年度の狂犬病予防接種もスタートしておりますので注射をしましょう。

ワンちゃん、ネコちゃんの高齢化に伴い色々な病気が多くなっています。飼い主さんに分かりやすい説明を常に心がけて診察し、ペットと飼い主さんにとって一番良い治療ができるよう努めています。病気のこと、治療のこと少しでも分からぬ事がありましたらお気軽に質問して下さい。

春です。ワンちゃん・ネコちゃん、フェレットのフィラリア予防が始まりますよ。

フィラリア予防の季節となりました。

昨年同様、錠剤タイプのものと、お肉のかたまりのチュアブルタイプのものを用意しています。投薬前に血液検査が必要となります。4月から検査が可能ですので、来院して下さいね。

◆フィラリア症により死亡した1頭のワンちゃんの心臓から取り出したフィラリアの成虫。  
30匹近い成虫が心臓に寄生していました。

月1回のお薬で予防できるので、予防しましょう。

## フォトギャラリー



春から夏にかけて多い病気

## 皮膚病

### No.1 ノミアレルギー・ダニアレルギー

ノミはワンちゃん、ネコちゃんの血を吸い、刺激を与え皮膚炎を起こします。実際毛に覆われたワンちゃん、ネコちゃんからノミ本体を見つけるのは大変ですが、ノミの糞はノミが存在することを意味します。

#### \*ここで、ノミ糞の見分け方をお伝えしましょう。

ノミの糞らしいものを湿らせたティッシュの上に置くと、周囲の湿った部分が赤っぽく変色する。これはノミが存在していて、ノミ糞に血が混じり、血球の中のヘモグロビンという色素が漏れ出している事を意味します。



また、ノミは皮膚炎を引き起こすだけでなく糸虫症（俗に言うサナダムシ）を引き起こします。よく、“お尻から米粒らしいものが出てた”と言って来院されることが多いですが、この虫のことです。

マダニもノミ同様ワンちゃん、ネコちゃんの血を吸います。血を吸ったマダニは大豆大くらいまで大きくなります。草原にいることが多く、特に雨の次の日に多く見られます。



#### \*ノミ・マダニもつく前に予防しましょう。

##### 【予防法】フロントラインスポット (首筋に液を付けるだけ)



当院では、フィラリア予防と合わせて同じ日に予防することをお薦めしています。

### No.2 外耳炎

外耳炎も皮膚病のひとつです。

ワンちゃん、ネコちゃんの耳の構造は人間と異なります。

耳道が長いこと耳でふたをした状態になるのでとても通気性が悪いです。ほとんどが外耳炎ですが、放っておくと慢性化してしまい中耳炎を併発することがあります。早期に発見しましょう



#### \*早期発見のポイントは？

- ①耳をかゆがる→頭を振ったり、足で耳の後ろを搔いたりする。
- ②耳が臭う →何か変な臭いがする
- ③耳垢が出る →健康な耳はほとんど耳垢が出ない。
- ④炎症(赤み)が起こる→ここまで来ると「かゆい」を通じて「痛い」になっている。

以上の症状がひとつでもあれば、外耳炎の可能性が高いので、早めに来院して下さい。

### No.3 足間性膿皮症

“指をよく舐める” “足を痛がる”などで来院されるのがこの病気です。これは趾間（指の間）の感染症です。

趾の裏のパッドは、汗をかきますので趾間は非常にむれやすくなります。よって、趾間の細菌が非常に多くなり、炎症（赤み）を引き起こします。多くみられる犬種としてシーズー・パグなどの短頭種やダックスフンドがあげられます。予防としては、湿気の多い季節だけでも趾間の毛を短くカットするか、乾燥させてあげることが大切です。



春～夏は冬に比べ3～4倍の皮膚病のワンちゃん・ネコちゃんが来院されます。皮膚病の予防には、1ヶ月に2～3回のシャンプーとノミ予防が重要となります。

当院お薦め  
シャンプー



平成15年11月より下記の場所に移転になりました。

#### ■診療時間

| 時間               | 曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 祝 |
|------------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| AM<br>9:00～12:00 | ●  | ● | ● | ● | ● | ● | / | / | ● |
| PM<br>4:00～ 7:00 | ●  | ● | ● | ● | ● | ● | / | / |   |

※時間外・往診は電話にて確認して下さい。

※エキゾチック診察（うさぎ・フェレット・ハムスター・モルモット）は、午前中のみの診察となります。

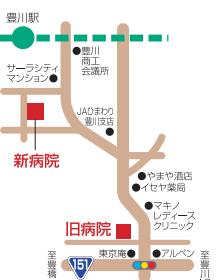
#### 時間外緊急診療のお知らせ

当病院の通常の電話（0533-80-3636）にご連絡下さい。

電話が繋がらず留守番電話になりますので、

お名前、ご用件、お電話番号を必ずお入れ下さい。

こちらから折り返しご連絡いたします。



いしごろ動物病院  
TEL&FAX

442-0033 豊川市豊川町辺通36-2

0533-80-3636